

第3回若者まちづくりミーティング

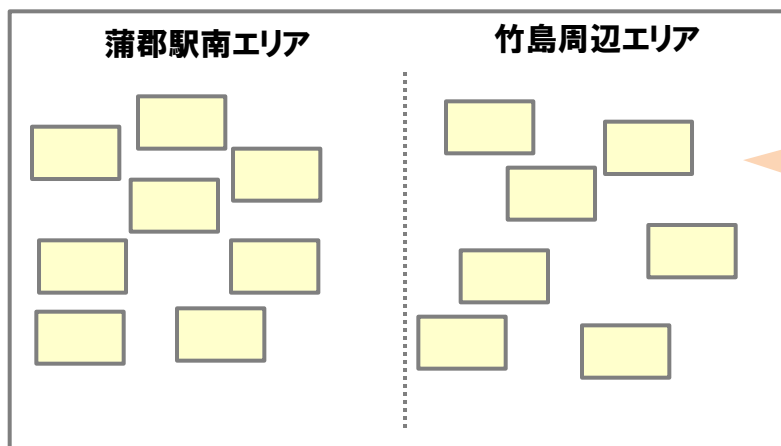
日 時 平成28年8月22日(月)
午後2時から午後4時30分まで

- ① 事前に検討した解決策(弱みをどのように解決するか・強みをどのように伸ばすか)を黄色のふせんに書いてください。
- ② ふせんに書いた内容をグループ内で各自発表しながら、模造紙に貼っていきましょう。
- ③ 同じような解決策をまとめ、グループを作成してください。
- ④ 作成したグループに「そのエリアで何ができるか」と「そのエリアで何をしたいか」という視点で名前をつけてください。

1 エリアの課題について考える（ワークショップのイメージ）

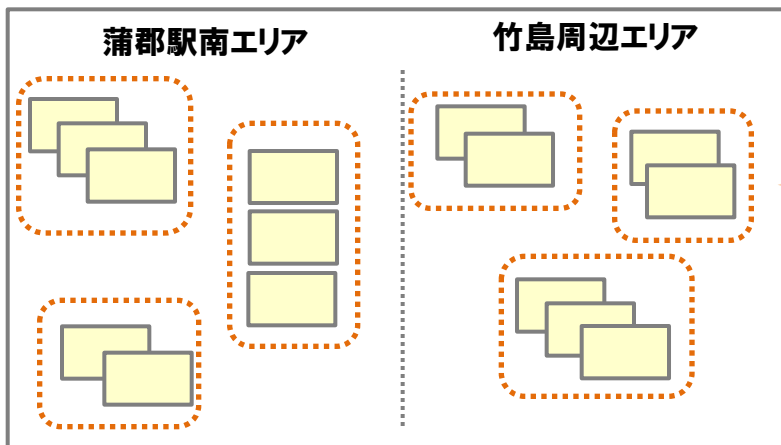
①「弱みをどのように解決するか」「強みをどのようにのばすか」をふせんに書く。

②発表しながら模造紙に貼る。



貼る場所は気にせず、とにかく意見を出して貼っていく。

③同じような解決策をまとめ、グループを作成する。



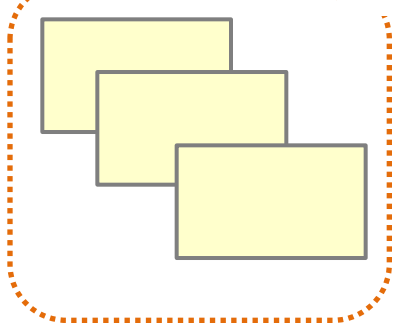
ふせんを並び替えて、グループを作成する。

1 エリアの課題について考える（ワークショップのイメージ）

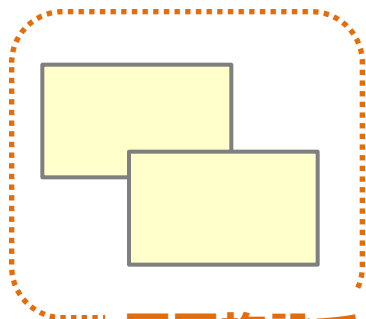
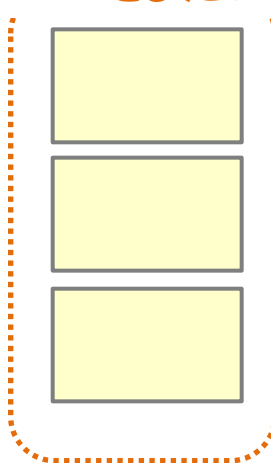
- ④グループに対して、公共施設等で「何ができるとよいか」「何をしたいか」という視点で名前をつける。

蒲郡駅南エリア

〇〇ができるとよい



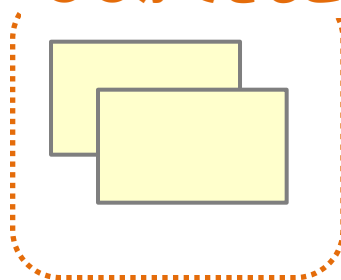
△△をしたい



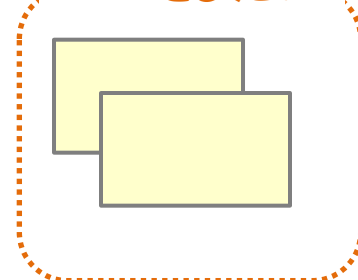
□□施設で××ができるとよい

竹島周辺エリア

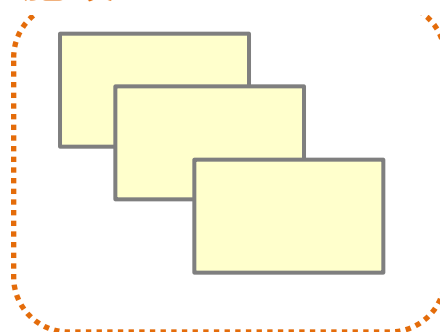
〇〇ができるとよい



△△をしたい



□□施設で××ができるとよい



具体的な施設名
をあげてもOK

2 公共施設の機能

- ・ 公共施設は、一般的に次のような機能(公共施設でできること)を持っています。
- ・ これらを適切に配置して、行政サービスを提供することが重要です。

学ぶ

**図書やメディアに
触れる**

子育て

趣味の活動をする

休憩

**障害者・高齢者
福祉**

**発表・展示をする、
見る**

スポーツ

居住

会議や集会をする

観光

行政手続き

Aグループは「蒲郡駅南エリア」、Bグループは「竹島周辺エリア」について考えていただきます。

- ① 地図上の今ある施設や空いている場所に先ほど検討した、「〇〇ができるとよい」、「〇〇をしたい」を当てはめていただきます。**
- ② 「どの施設(場所)で何をできるようにするか」をピンク色のふせんに書き、地図上に貼ってください。**
- ③ 次に、理由(なぜその機能をその位置に置いたか)を黄色のふせんに書いて貼ってください。**

3 機能の配置を考える（ワークショップのイメージ）

△△施設を□□が
できるようにする

理由

地図上で場所を選び
ながら、今ある施設や
空いている場所に機
能をあてはめる。

蒲郡駅南エリア



〇〇施設に××
機能を持たせる

理由

空いている土地に
××機能を持った
施設を整備する

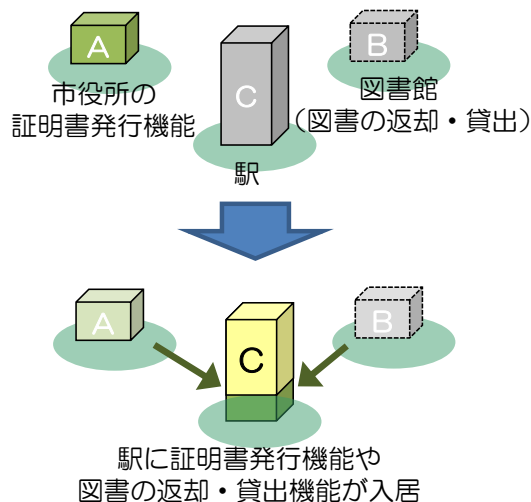
理由

理由を黄色の
ふせんを書く。

4 複合化・多機能化とは

- ・ 蒲郡市公共施設マネジメント基本方針では「複合化・多機能化」が取組方策として挙げられています。
- ・ 複合化とは、同じ土地・建物に複数の用途の施設を集めることです。小学校とスポーツ施設、図書館を複合化した施設や国と自治体の合同庁舎に市民利用施設を複合化した施設などの事例があります。
- ・ 多機能化とは、一つの施設を複数の用途で使うことです。例えば、小学校と公民館機能を複合化し、家庭科室や体育館を双方の利用者が利用できるようにすることです。

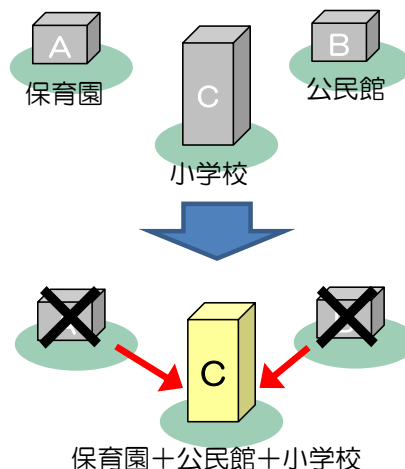
ケース①
公共交通ターミナルの
利便性アップ



複合化によって…

- ✧ 住民生活の利便性が高まる。
- ✧ 公共交通の待ち時間の有効活用ができる。

ケース②
地域の核となる
多世代交流施設の形成



複合化・多機能化によって…

- ✧ 多くの住民が集い、地域コミュニティの核となる。
- ✧ 子供たちと高齢者の交流が生まれる。
- ✧ 調理場・図書室などの機能を共同利用できる。

5 複合化・多機能化の事例①

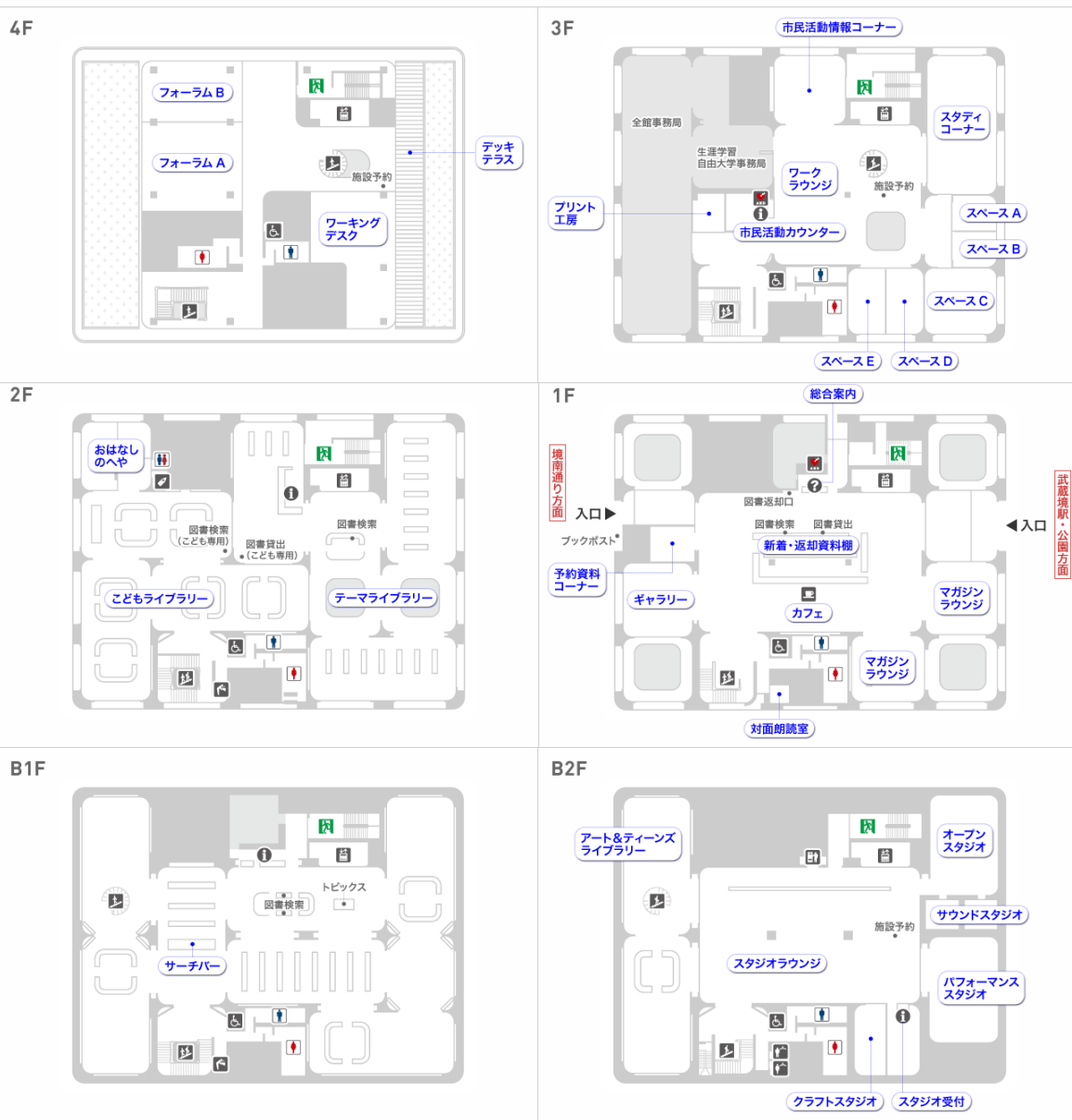
●図書館、生涯学習センター、市民活動センター、青少年センター(武蔵野プレイス)

- ・ 図書館、生涯学習センター、市民活動センター、青少年センターなど公共施設の用途分類を越えた機能融合
- ・ 人を集める「場」の力を生み出す建築設計
- ・ 武蔵野コミュニティ方式といわれる「自主三原則(自主参加、自主企画、自主運営)」のもとに市民の手で運営



5 複合化・多機能化の事例①

●武蔵野プレイスのフロア構成



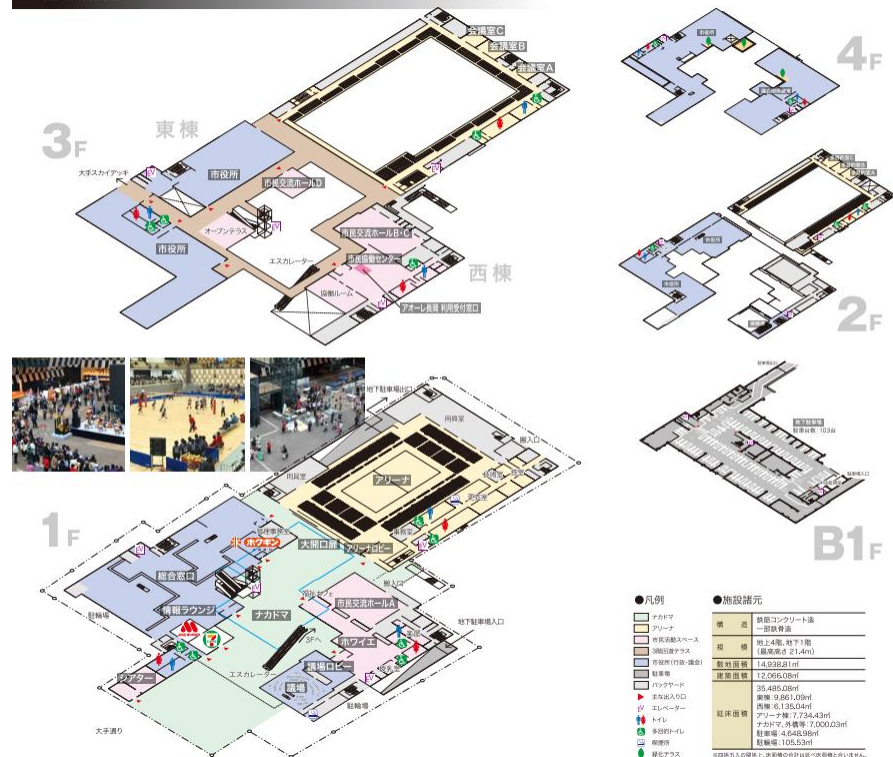
5 複合化・多機能化の事例②

●市役所＋公共施設＋商業施設(アオーレ長岡)

- 中心市街地の活性化を目的に、市役所と、アリーナ、市民ホールなどの公共施設、商業施設を複合開発した。
- 人々を呼び込むために、屋根つき広場「ナカドマ」を中心として各施設が配置されている。
- 稼働率は全体で80%以上を維持している。中心市街地における歩行者通行量は増加しており、まちなかのにぎわいに貢献している。



施設概要



Aグループは「竹島周辺エリア」、Bグループは「蒲郡駅南エリア」について考えていただきます。

- ① 「複合化・多機能化」の視点を加えて、「どの施設(場所)で何をするか」をピンク色のふせんに書き、地図上に貼ってください。**
- ② 次に、理由(なぜそのように「複合化・多機能化」をするかなど)を黄色のふせんに書いて貼ってください。**

(補足)

- ◆ エリア外の公共施設の機能を追加しても構いません。**
- ◆ 商業施設の機能など民間が行う機能を追加しても構いません。**
- ◆ 「複合化・多機能化」による魅力向上や効率化をよく考え検討してください。**

6 「複合化・多機能化」の視点も踏まえて考える（ワークショップのイメージ）

地図上で場所を選びながら、今ある施設や空いている場所に機能をあてはめる。

△△施設と□□施設を複合化する

理由

蒲郡駅南エリア

ナビテラス



〇〇施設に××機能を持たせて、多機能化する

理由

空いている土地に×機能と○機能を持った施設を整備

理由

理由を黄色のふせんに書く。